新年飾り しめ縄(家庭用)

取扱説明書(制作説明書)

品名：しめ縄　形式：伝統式　責任者：自宅での制作者

この説明書には、拡大損害が予想される事項には⚠マーク、禁止行為には⃠マークを付けて表示しています。

・第三者に譲渡・貸与される場合もこの説明書を必ず添付してください。

・当品に関するお問い合わせは、当社(巻末記載)にご連絡ください。

ご使用の前に

しめ縄とは

しめ縄は、新年の神様(年神様)をお迎えするにあたり、お迎えするためにおそなえする飾りです。

しめ縄は、その場所が神様をまつるのにふさわしい神聖な場所であることを示し、同時に「神の領域」と「現世」を隔て、その中に不浄なものが入らないようにする結界の役目も果たします。

しめ縄の由来は、天照大神が天の岩戸からお出になられた時、再び天の岩戸に入らないようしめ縄で塞いだという神話にあるとされています。

なお、本取扱説明書では家庭の自宅でお迎えするのを想定しています。販売等、業務用ではないことをお断りさせて頂きます。良くお読みになって正しく安全にご使用ください。

⚠注意

・お正月が過ぎたら、しめ縄の飾り付けは神社で御焚き上げします。あらかじめ御焚き上げの日程は調べておいた方が良いでしょう。調べておかないと、ゴミとして出すことになるおそれがあります。

・29 日は縁起の悪い日、31 日にしめ縄を飾るのは一夜飾りとして、縁起が悪いとされています。この 2 日は除いた吉日に飾り付けましょう。

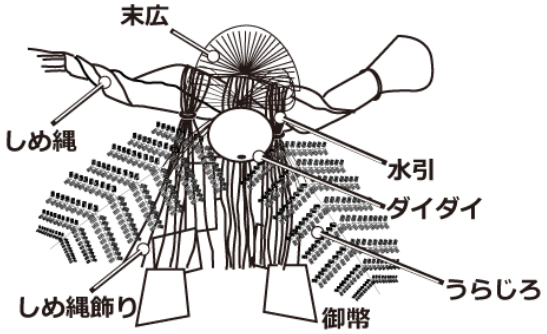
⃠禁止

・不燃物の飾りは付けないでください。御焚き上げをする際に、燃えなかったり、有害なガスが出るおそれがあります。

・竹の飾りを付けた場合は、御焚き上げに出さないでください。竹は、火を付けると爆発するおそれがあります。

しめ縄の各部の名称

しめ縄の各部の名称は以下の通りです。



目次

ご使用の前に 1
安全上のお知らせ 2
しめ縄の作り方 2
しめ縄の使い方 4
しめ縄 仕様 4
お問い合わせ先 4

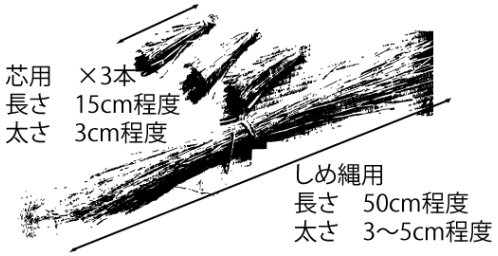
制作の前に

しめ縄の制作には以下の材料と工具を使用します。

しめ縄本体の材料

しめ縄は以下の材料を使用します。

※しめ縄に使用する藁は、あらかじめ、藁すぐり(原料藁のはかま（下葉）を除去し、藁の茎の部分だけを選別すること)と、藁打ち(藁をたたいて柔らかくすること)を行っておきます。



※芯用の藁は端を折り曲げて、輪ゴムで留めておきます。

・針金（ワイヤー）：藁をしばるのに使用します。単一の針金ではなく、ワイヤーの使用をおすすめします。

飾りの材料

10 本くらいの藁をまとめた藁束：**3** 束

末広、ダイダイ、水引、御幣等の習慣に合った飾りを用意します。

使用する工具

しめ縄作成には以下の工具を使用します。

ワイヤーを結ぶときに使用する、ロックオンプライヤー等の固定できる工具

藁束を切断する押し切りと園芸鋏

安全上のお知らせ

・当品の寿命は新年までです。
新年を過ぎたしめ縄は、神社等で御焚き上げ等によって処分してください。

・トラブルシューティング
しめ縄は幸運をもたらしてくれる年神様との縁をもたらしてくれる品です。悪い日に飾ると、今年一年の運が悪くなるとか言われますが、具体的にはありません。

しめ縄の作り方

しめ縄を作る手順は以下の通りです。

手順 1. 藁束を針金で縛り、分ける

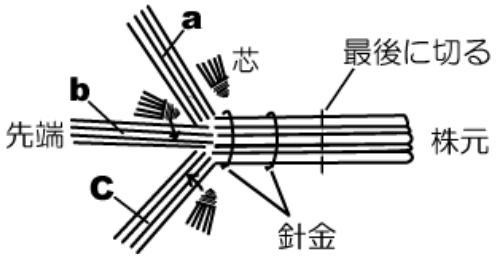
最初に直径 3～5 ㎝、長さ 50 ㎝の藁束の中央 2 カ所を 10 ㎝ほどあけて、針金でぎゅっと留めます。

締めるときは針金を足で踏んで押さえてピンと張り、結ぶときには絶対に緩まないようにロックオンプライヤー等の固定できる工具を使って締めて固定します。

手順 2. 藁束を3等分して芯を入れる

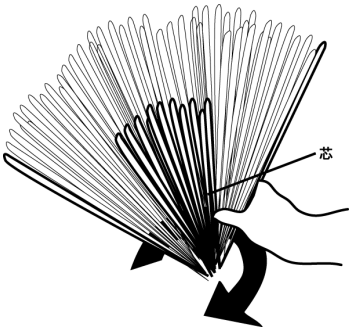
しばった藁の先端側を先端に向かって3等分します。ここでは、3 つに分けた藁の束それぞれを「**a**」「**b**」「**c**」と呼びます。

3 等分した藁の「**a**」「**b**」「**c**」それぞれに芯を入れます。



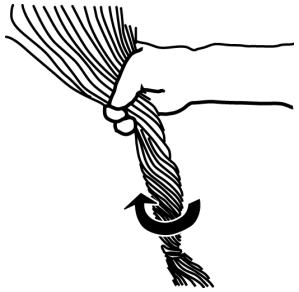
芯は端を折り曲げた側を内側に向け、先端が中心に来るようにして、周囲を藁束の「**a**」を開いて、ぐるりを包みます。

芯を 3 つとも巻き終わったら、株元を押し切りなどで切ります。



手順 3. a, bの藁束を巻く

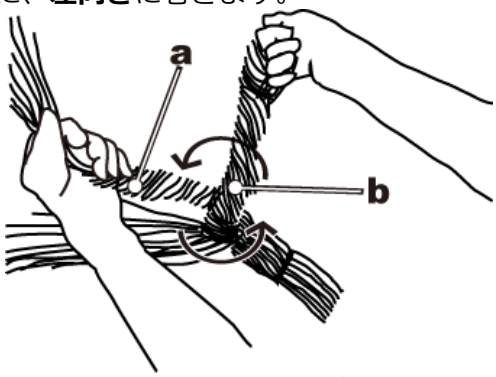
a の藁束を**右**向きにねじりながら、芯の上から巻いていきます。



a の藁束を巻き終わったら、**b** の束も同様にしてねじって、芯の上から巻きます。
これで **a,b** 2 本のしばった束ができあがります。

手順 4. a,b2本をお互いに巻く

a,b 2 本の束をお互いからみつくように、**左向き**に巻きます。



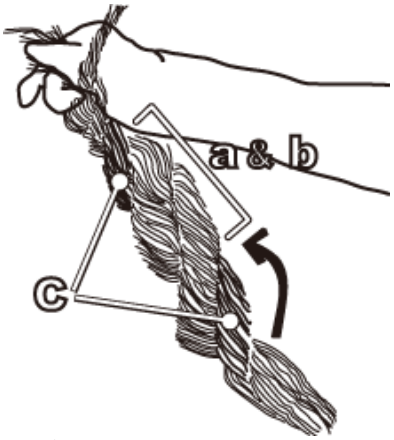
これで **a,b** 2 本の束をしばった太い束ができあがります。

手順 5. 3つめの藁束 c を巻く

まだ巻いていない**c**の藁束に手順 **4** の**a** と同じやり方で芯を入れて、**右向き**にねじりながら巻いていきます。
これで 3 つめの束、**c** をしばった束ができあがります。

手順 6. 太いしめ縄を作る

手順 **5** で作成した**c**の束に手順 **5** で作成した**a,b** 2 本の束をしばった太い束に**左向き**にねじりながらからみあわせて巻きます。
これで **a,b,c** 全部をしばった太い藁縄が出来上ります。



できあがったしめ縄の株元側を押し切りなどで切って形を整えます。
これで、しめ縄はできあがりです。
これに飾りを付けていきます。

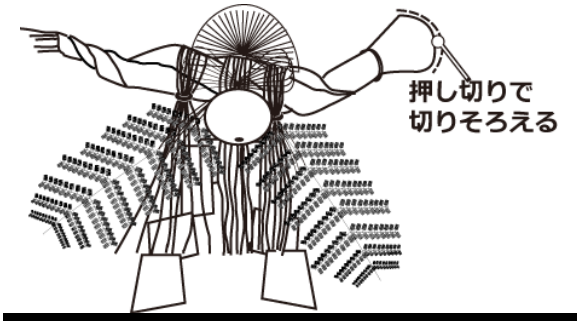
手順7. 藁の束を留める

出来上がったしめ縄に **10** 本くらいの藁束を **3** 束、図のように巻き、針金で留めて園芸鋏などで切りそろえます。

※この時、左右の飾りの上の端に針金で『吊り金具』を 2 つ作っておくと、飾るときに便利です。

手順8．飾りを付けて完成！

これに末広、ダイダイ、御幣等の飾りを付け、押し切りなどで元側の端を切りそろえて完成です。



しめ縄の使い方

できあがったしめ縄は、年越しの飾りとして家の入り口に飾ります。
新年になったたら、神社等で御焚き上げ等によって処分してください。

しめ縄 仕様

材料	完全自然材料使用
長さ	30cm～40cm
重さ	800g 程度
付　属品	フック、末広、ダイダイ、御幣ウラジロ、水引

お問い合わせ先

ご相談・お問い合わせ等は、以下にお願いいたします。

社名	石井ライティング事務所
住所	東京都　中央区 中央Ｘ丁目Ｘ−Ｘ
電話	03-0123-XXXX
営業時間	月曜日～金曜日(祝祭日を除く) ＡＭ 9：00−12：00 ＰＭ13：00−17：00
メール	info@ torisetuya.com
ウェブ	http://torisetuya.com

御連絡いただく場合は、以下の内容を御連絡ください。
品名・品番、御購入年月日
状況(できるだけ具体的に)